

平成30年度全九州高等学校体育大会  
第64回全九州高等学校弓道競技大会  
実施要項



2018

主催 九州高等学校体育連盟  
沖縄県教育委員会

後援 公益財団法人沖縄県体育協会  
那覇市教育委員会  
全九州弓道連盟連合会

主管 沖縄県高等学校体育連盟  
沖縄県弓道連盟

## 1. 期日・会場

### (1) 開会式・開始式

#### 開会式

日時 平成30年7月7日(土) 8時50分

会場 奥武山弓道場

〒900-0026 沖縄県那覇市奥武山町 44-1 TEL 098-857-2799

(奥武山運動公園管理事務所 TEL 098-858-2700)

#### 開始式(個人戦)

日時 平成30年7月8日(日) 8時50分

会場 奥武山弓道場

### (2) 競技

日時 団体戦 平成30年7月7日(土) 9時40分

団体戦表彰式 平成30年7月7日(土) 16時20分

個人戦 平成30年7月8日(日) 9時20分

会場 奥武山弓道場

### (3) 閉会式

日時 平成30年7月8日(日) 14時20分

会場 奥武山弓道場

### (4) 諸会議

会議名	日時	会場
専門委員長会議	7月6日(金) 15時00分	奥武山弓道場
団体戦監督会議	7月6日(金) 18時00分	沖縄県体育協会会議室
個人戦監督会議	7月8日(日) 8時30分	奥武山弓道場

### (5) 公開練習

ア. 団体戦出場者 平成30年7月6日(金) 8時50分～

※各県への時間割当は別途連絡する

イ. 個人戦出場者 平成30年7月7日(土) 16時40分～

※団体戦表彰式終了後、準備が出来次第開始

## 2 競技種目

(1) 種目 近的競技

(2) 種別 男子の部・女子の部

(3) 種類 団体競技・個人競技

(4) 標的 木枠または適当な材料の直径36cm 震的及び直径24cm 星的

(5) 競技場 2射場 10人立(射手の間隔は1.5m)。射距離は28mとする。

## 3 競技規則 (公財)全国高等学校体育連盟弓道競技規則による。

## 4 競技方法 競技はすべて立射で行う。

### (1) 団体競技

制限時間は予選・決勝とも6分30秒とし、6分で予鈴の合図を行う。合図の音については監督会議

の席上で明示する。

□ 団体予選

ア 各自四矢2回(8射)計40射行い、的中の上位より8チームを通過とする。

イ 同中の場合は、各自1本ずつの競射を行い、8チームを決定する。

□ 団体決勝

ア 決勝は、抽選により組み合わせを決定し、トーナメント方式により、各自4射、計20射行う。

イ 同中の場合は、各自1本ずつ競射を行い、勝敗を決定する。(競射の1本目は、替矢を使用する。)

ウ 抽選は、予選における的中数の1位、2位の2チームをシードし、残り6チームで抽選を行う。

なお、1位または2位が複数チームの場合は、抽選によりシードチームを決定する。

エ 抽選の順番については、予選的中順で行うが、同中の場合はプログラム記載順とする。

(2) 個人競技

ア 予選は四矢3回、計12射行う。

イ 決勝進出は8位(同中者は全員)までとする。

ウ 決勝戦は射詰めとし、8回で決しない場合は9回目より24cm星的を使用する。(射詰め5回目は替矢を使用する)

エ 優勝決定以外の順位決定戦は遠近法とする。

(3) 競技進行

ア 競技開始の「はじめ」の号令までに間に合わない選手は、その立ちに限り失権とする。

それにより団体の人員に欠員が生じて、欠員のまま団体とする。

イ 個人競技においては、遅くとも前立ちの弦音で打ち起こすこと。

(4) 選手変更及び交代

□ 団体競技

ア 申込書に記載した立順の変更は認めない。

イ 選手の変更

(ア) 申込書に記載した選手と補欠以外は認めない。

(イ) 監督会議の時に補欠2名まで変更することができ、変更した選手は以後補欠とみなす。

ウ 選手の交代

(ア) 競技当日(予選から決勝まで)に計2回の交代を認める。1人の交代を1回と数える、したがって交代した選手の再出場はできる。

(イ) 競技当日の届出は、予選は立番30分前まで、決勝は第2控えに入る前までとし、所定の用紙により届け出ること。

(ウ) 同中競射(決勝トーナメント進出決定・決勝トーナメント)時の選手交代は、認めない。

エ 所定の交代をした後、選手に事故を生じ欠場する場合は、欠員のまま団体とする。

□ 個人競技においては選手の変更・交代は認めない。

5 引率・監督

(1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。

(2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。ただし各県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準により限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

6 参加資格

(1) 参加者は、各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、本競技実施要項により、九州大会の参加資格を得た者に限る。

- (2) 平成30年度各県弓道連盟に登録をしている生徒であること。
- (3) 平成11(1999)年4月2日以降に生まれた者とする。また出場回数は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において、全日制・定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。
- (6) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、所属県高体連会長の認可があれば、この限りではない。
- (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属県高体連会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例による学校の参加については、全九州高等学校体育大会開催基準要項のとおりとする。

## 7 参加制限

### (1) 団体競技

- ア 各県男女2チームとする。
- イ チーム編成は、監督1名、選手5名、補欠2名、計8名以内とする。

### (2) 個人競技

- ア 各県男女とも5名とする。
- イ 編成は、監督1名、選手1名の計2名とする。

## 8 参加申込

### (1) 申込先

宛先	参加・宿泊申込書	参加負担金
〒905-0006 沖縄県名護市宇字茂佐13番地 沖縄県立 北部農林高等学校 石塚 和香菜 宛 TEL: 0980-52-2634 FAX: 0980-54-1664 E-mail: murayamw@open.ed.jp	各2部	現金書留

### (2) 申込方法

- ア 各参加校は、所定の参加申込書により3部作成し、各県高等学校体育連盟弓道競技専門部へ提出すること。更に、参加申込書の電子データを上記のメールアドレスまで、電子メールで送信すること。
- イ 各県高体連弓道競技専門部は参加申込書を取りまとめ、1部は各県高等学校体育連盟の控えとし、2部を上記の宛先に書留で送付すること。

### (3) 申込締切日 平成30年6月18日(月)必着〔参加申込書、宿泊申込書とも〕

### ※個人情報の取り扱いに関して

大会参加に関して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

## 9. 参加負担金

- (1) 団体 18,000円 個人 1,800円
- (2) 各県高体連弓道競技専門部でとりまとめ、参加申込と同時に現金書留で送付すること。
- (3) 納入期限 平成30年6月18日(月)

10. 組合せ 沖縄県高等学校体育連盟(専門部)で行う。原則として、開催県高等学校体育連盟理事長が同席する。

## 11. 表彰

- (1) 男女各団体3位までとする。
- (2) 男女各個人3位までとする。

## 12. 宿泊

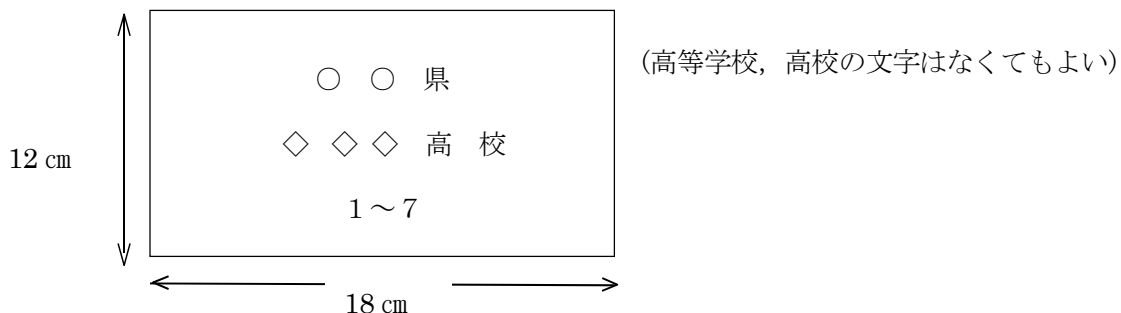
- (1)参加者の宿舎は大会事務局の指定宿舎とする。宿舎の割り当ては大会事務局が行う。
- (2)所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、3部作成すること。なお、1部は所属高体連の控えとし、2部を各県高等学校体育連盟競技専門部が取りまとめ、参加申込書に同封し送付すること。
- (3)宿泊費は、1人あたり1泊2食8,000円を上限とし、昼食弁当代は600円を上限とする。
- (4)配宿決定後の宿泊人数等の変更については、当該校の引率責任者が直接宿舎へ連絡を取り、相互で確認すること。
- (5)昼食弁当については、引率責任者が必要数を取りまとめて、前日18時までに宿舎に申し込むこと。

## 13 参加上の注意

- (1) 競技中の疾病・傷害などの応急処置は主催者で行うが、その後の責任は負わない。
- (2) 参加選手は、健康保険証を持参すること。
- (3) 前日の公開練習(本会場)は、17時までとする。
- (4) 競技の服装(選手・監督)は、(公財)全国高等学校体育連盟弓道競技規則による。但し、監督については、Yシャツ・ポロシャツでもよいが、短パン・ミニスカートの類は着用しないこと。ストッキングは、素足と考え、ソックスを履くこと。
- (5) 開会式(開始式)及び閉会式(表彰式)に関係する選手・監督は必ず出席すること。選手の服装は、弓道衣もしくは制服を着用すること。
- (6) 監督は、監督会議に必ず出席すること。
- (7) 個人競技で同一校の2名以上の選手が同時に行射する場合、監督は原則として1名でよい。また、同校の生徒が補佐に入ってもよい。
- (8) ゼッケンは下記の要領で作成し、公開練習と大会当日は右腰前に着用すること。

### ① 団体競技

- ア 番号は各校の立順1～5とし、補欠は6,7とする。
- イ 布地は白色、県名・学校名は黒色。男子の選手番号は黒色で、女子は赤色で記入する。



### ② 個人競技

- ア 規格は団体競技用のものと同じとする。
- イ 番号は、別途通知する立順番号を記入する。